



■『2026年度 6月 安全・環境パトロール』結果報告

安全パトロール実施

6月6日(土)トヨタ自動車九州(株) 安全健康推進部にご参加いただき、協力会事務局、指導分科会メンバー 総勢 16名にて、安全・環境パトロールを実施しました

安全パトロール結果

1	重点点検項目	工事管理板・作責・4S点検・電動工具・火気作業・高所作業関係・ロックアウト他
2	点検現場数	宮田工場：35現場 苅田工場：15現場 合計50現場
3	指摘・指導現場(0件)	指摘なし 注意1件) プライマー塗料材にSDSの表示なし(下記参照)
4	優良現場(1件) (清水建設)	<p>・ユニック車の油漏れ対策で車の下にシートを敷いている</p>  <p>油漏れ対策のシート敷</p>

化学物質のラベル表示義務(法規制)

塗料などの化学物質を事業場内で小分けする場合、容器には名称と人体に及ぼす作用を明示したラベル表示が義務付けられています。

小分け容器ラベル表示の概要

2024年4月以降、日本の労働安全衛生法の改正により、事業場内で化学物質を小分けして保管・使用する場合でもラベル表示が必要になりました nao-tokyo.jp+1。従来は譲渡・提供時のみ義務でしたが、現在は自社内での移し替えや小分けも対象です。ただし、作業中に一時的に小分けした容器や運搬用の容器は対象外です laoffice.jp。

表示すべき内容

小分け容器には、最低限以下の情報を記載する必要があります journal.sma

- ・ 化学物質の名称
- ・ 人体に及ぼす作用(有害性に該当する情報)



SDSラベル 表示例

実務上の注意点

- ・ **SDS(安全データシート)との連携**：ラベルに記載する人体影響情報は、入手したSDSの内容を転記するのが望ましいです nao-tokyo.jp。
- ・ **ラベル作成の効率化**：社内でよく使う塗料や溶剤は、あらかじめラベルを作成してシール化しておくことで管理が容易です nao-tokyo.jp。

TMK 安全健康推進部からのお知らせ

◎平日工事パトロール結果(5/6～5/29) 点検現場数：14件

(1)注意事項

①現場作業

リスク/分類	注意内容
E:感電	電工ドラム点検ラベル古い
C:車両	フォークリフトのエンジンをかけたまま離席(図1)
作業責任者	作業責任者 腕章未着用
	作責不在



図1

②工事書類

工事管理板	工事書類 一部未記入や誤記 ・工事責任者や作業責任者連絡先 ・労災保険番号
-------	---

(2)良かった内容

分類	良かった内容
熱中症	冷却ジェルを現地に配置(図2) 早期からWBGT計を作業場所に常設



図2

◎その他

外気温が30°Cを超え、熱中症の恐れが高くなっています。
熱中症予防の準備を早めをお願いします。

TMK デジタル変革推進部からのお知らせ

<官庁届出(電波法)へのご協力のお願い>

近年、無線機能を有する機器の普及に伴い、電波法の官庁届出の重要性が一層高まっております！

[お願い]

①技適マークを有する機器の選定

無線機能がある機器を納入される場合は、
必ず「技適マーク(技術基準適合証明等)」が付いた機器を選定



②発注部署への事前連絡

電波法による官庁申請が必要な機器を納入される場合は、
事前に必ず担当技術員へご連絡をお願いいたします。

※無線規格・使用形態・設置方法によっては、申請手続きが必要となる場合があります

今後とも、適正な法令遵守のもと、ご理解ご協力をよろしく申し上げます

ご不明点等がございましたら、
発注部署またはデジタル変革推進部 (Network-T@toyota-kyushu.co.jp) までお問い合わせください

会員様への伝達 講師研修会開催のお知らせ

- 1.開催日 2026年 6月23日(火)
2.場所 宗像ユリックス 本館2F 会議室1 住所：宗像市久原400 TEL 0940-37-1311

【感電・高所専門講師】

3.時間 10:00 ~ 12:00

4.Gr討議テーマ

- テーマ1. 講義の際に関する困り事
テーマ2. 教えたことを実行されるための困り事

【作責・工責専門講師】

13:30 ~ 15:30

- テーマ1. トヨタから求められている作業責任者とは
テーマ2. 自社にとっての優秀な作責(職長)とは